

新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのご利用のお願い

吹田市立自然の家

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間、以下の条件で受付を行います。

①～④のすべての条件を満たすこと

①換気状態 (密閉空間×)	室内の換気扇を運転し、2方向の窓または入口を同時に全開し、定期的に空気の入れ替えができること
②人の密度の状態 (密集場所×)	会場の広さを確保し、お互いの距離を2m(最低1m)あける対応が可能であること
③イベント等の内容 (密接場面×)	近距離・対面での飲食・会話・発声・歌唱を避けることができること
④参加者の特定	参加者を特定し、連絡先を把握することが可能であること

【利用定員】

日帰り利用 60名程度(屋外のみ)

宿泊利用 本館 : 定員の50%(各宿泊室5名以内)

キャンプサイト: 常設テント4名以内、貸出ドームテント3名以内

受入にあたっては、感染拡大防止のため、次の事項についてご協力いただきますようお願いいたします。

【自然の家としての取り組み】

職員はマスクを着用して対応させていただくことがあります。

玄関・廊下・食堂等の共有スペースの扉や窓は開放し、換気を行います。

玄関ロビー・食堂入口にアルコール消毒液を設置しています。

多くの方が接触する可能性がある箇所(ドアノブ等)は定期的に消毒します。

利用者みなさまへのお願い**【入所前】**

事前に体調・健康状態の確認をお願いします。

◎次のいずれかに該当する方は、ご利用を控えてください。

*利用日初日から起算して、4日前からのどの痛み・発熱や咳の症状がある方

*同居家族や職場など、身近に新型コロナウイルスの感染者もしくは感染の可能性のある方

*過去2週間以内に感冒症状で受診や服薬等をした方

*感染拡大している地域や国への訪問歴が過去2週間以内にある方

手洗いや咳エチケットを徹底するために、ハンカチの携帯・マスクの着用をお願いします。

なお、「マスク」「体温計」「衛生手袋」等は団体でご準備ください。

感染が発生した場合の利用者への連絡と行政機関による調査への協力のため、利用者名簿の確実な記載をお願いします。名簿は、日帰り・宿泊利用にかかわらず全員分をご提出ください。

【入所後】

- 利用期間中は、飛沫感染等を防ぐためにマスクを着用していただくとともに、うがい・手洗い・手指消毒のこまめな実施についてご協力ください。
- 「身体の距離を保つ」「声を出す機会を最小限にする」「声を出す機会が多い場面は咳エチケットに準じてマスクを着用する」などの対策へのご協力をお願いします。
- 検温を行うなど、参加者の健康状態の把握をお願いします。

【宿泊室】

- 宿泊室の利用は定員の半数とし、余裕のある部屋割りをお願いします。
- 部屋割り表は必ずご提出ください。
- 使用する部屋のこまめな換気（1時間に5～10分程度）をお願いします。
可能であれば、入口の扉と窓を開けて換気をしてください。
- 宿泊用シーツはひとり1枚ずつ必ず使用してください。

【食事】

- 喫食前は、手洗い・手指消毒をお願いします。
- 喫食時は、座席を一席ずつあけ、向かい合わせに座らないようにしてください。

〔食堂（館内）〕

- 食堂前で集合したり、並ばないようにしてください。
- ご飯やみそ汁は給仕する担当を決め、マスクと手袋を着用した方が全員分を給仕してください。
- 水筒への補給は担当を決め、マスクと手袋を着用した方が補給してください。
- 食器の返却はテーブルごとにまとめて、返却口に並ばないように指導、誘導をお願いします。

〔野外食堂〕

- 備え付けの食器類は、使用前に必ず消毒してください。できるだけ使い捨ての容器を持参してください。
- 食事をとり分ける際は、マスクと手袋を着用した方が、消毒した箸やトングで個別に配膳してください。

【入浴・シャワー】

- 団体ごとに利用時間を区切り、入れ替えをします。時間を厳守してください。
- 利用時間内で、できるだけ混雑しないようご協力をお願いします。

【体調不良者が出た場合】

- 体調不良者が出た場合は、必ず事務所までご連絡ください。
- 他の利用者と接触しないよう待機の上、帰宅できるようにするなどの対応をお願いします。
- 発熱・咳などの症状でご帰宅された場合は、直ちに医療機関で受診していただくとともに、経過（診断結果等）についてもご連絡をお願いします。
- 帰宅後に、発熱・咳などの症状が出た場合も、医療機関での受診の上、経過（診断結果等）についてご連絡をお願いします。

お手数をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いします。